住民自治で羽村団地が変わる！

UR羽村団地自治会は、団地住民の安心・安全を守るために活動、また住環境改善と住民同士の親睦のために活動しています

春と秋の花いっぱい運動

春と秋には動物公園通りの花壇に花を植え、団地住民と通行する人の目を楽しませます。平成では、花いっぱいコンクールで（花壇部門）３回連続で最優秀賞受賞。令和2年は優秀賞を受賞しました。

羽村団地夏まつり

8月は暑さを吹き飛ばす夏まつり。団地あげての夏まつりは、大人も子どもも踊りに、また大人は屋台のやきとり、おでん、生ビールに舌鼓。子供は金魚すくいに興じます。

羽村市総合防災訓練

毎年9月に行われる「羽村市総合防災訓練」。平成29年度は羽村2中がメイン会場になり並木心市長があいさつ。校庭では消火訓練や各防災組織の展示が行われ、体育館ではAED救護訓練等が行われました。

秋の芋煮会

11月は、秋の芋煮会。前日からさといも、しいたけなどを準備。当日はテントに長だの列が出来ます。

もちつき大会

12月は、お正月にむけ〝もちつき大会〟。お母さんと一緒にもちつきぺったん！ぺったん！

12年目を迎えた一人暮らしの方を見守る活動
“お元気ネットワーク”
（無料）

入会連絡先：０４２－５５４－４３０５へ

UR羽村団地自治会入会案内リーフ

都市機構と話し合い住民要望実現

UR羽村団地自治会は、都市機構との話し合いで次の要望を実現して来ました。
①来客用駐車場（5～10台分）②階段手すり③消火器と消火器入れ（15基）④防災倉庫（１基）⑤掲示板（３ヵ所）⑥集会場展示レールと鎖⑦各棟玄関郵便受け（Ａ４サイズ）⑧団地住民でない方の立ち入りご遠慮看板の設置⑧駐輪場へのLEDの新設⑨共用灯、屋外灯の全LED化など。

UR羽村団地自治会は、毎年１回都市機構と北多摩サービスセンターに自治会として「要望書」を提出、話し合いを行い以上の住民要望を実現して来ました。

羽村市への助成金申請と要望の実現

UR羽村団地自治会は、羽村市町内会連合会に加入して、羽村市と町内会連合会が協働して進める次の諸行事に参加しています。
①春と秋の花いっぱい運動②はむら夏まつり③羽村市総合防災訓練④羽村市市民体育祭⑤羽村市産業祭など

羽村市へは、町内会活動の各種助成金の申請を提出し助成を受けています。防災関連の助成で①ボイラー②高圧洗浄機（1基）③灯光器④簡易トイレ（２基）の防災備品を整備して来ました。新型コロナウイルス感染症拡大防止の助成でマスク（5枚）と石鹸（3個）を自治会員に配布しました。

羽村団地の環境保全に協力

UR羽村団地自治会は「羽村九町内会自治会生活環境保全協議会」に参加しています。

協議会は、西多摩衛生組合周辺の羽村市の九町内会自治会で構成し近隣５学校のPTA、相談員も加わり、西多摩衛生組合のごみ焼却に対し「公害防止協定」を結び環境保善に努めています。。

東日本大震災の災害ゴミの焼却、小平・村山・大和衛生組合施設更新による焼却ごみの受け入れにも協力しています。